

科目名		循環系疾患			授業の種類	講義	講師名	
授業回数	8回	時間数	15時間 (1単位)	配当学年・時期	救急救命士科1年		必修・選択	必修

## 〔授業の目的・ねらい〕

循環器の解剖・生理と主な循環系疾患の症状・救急処置などを中心に理解する。

## 〔授業全体の内容の概要〕

テキストに準じた講義。他

## 〔講師の実務経験〕

## 〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕

基礎的知識の理解の指標とする。  
 循環器の解剖・生理と主な循環系疾患について理解できる。  
 その他、心疾患、血管疾患、心電図全般について理解できる。

回数	講義内容
1	循環器疾患 総論・各論
2	救急応需対象となる疾病
3	心疾患 各論
4	血管疾患各論
5	血管疾患各論、高血圧緊急症
6	心電図読解
7	心電図読解
8	循環器疾患・演習
	定期筆記試験

## 【 準備学習・時間外学習 】

## 【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
救急救命士標準テキスト下巻		へるす出版
病気が見える 循環器		メディックメディア

## 【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

終講時試験。履修規定に準じる。